

市会事務局予算の概要

1 予算編成に当たっての考え方

地方分権・地方創生が進展する中で、二元代表制の一翼を担う京都市会が、その機能を確実に発揮し、市民生活の向上と本市の更なる発展に貢献できるよう、事務局として適切なサポートを行っていく。

令和8年度は、市会のDXに関する取組として、常任委員会等における会議資料のペーパレス化や政務活動費管理業務のオンライン化に係る予算を計上し、円滑な議会運営を図るとともに、「見える市会」「伝わる市会」のより一層の推進に取り組む。

2 主な新規・充実事業

市会DXの取組	8,700千円
---------	---------

3 市会事務局主要施策の概要

項目	主要施策の概要	本年度予算額	前年度予算額
<市会事務局所管>	一般会計合計	千円 634,000	千円 632,000
1 議会運営		634,000	632,000
地方分権に対応した議会機能の充実	政務活動費 他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等 市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など 市会DXの取組	434,160 106,427 77,749 <新規> 8,700	434,160 101,601 76,012 -